

伺います。

支出が大変膨張し、予算計上額の三倍の支出になつてゐるという私の質問、メディアでも報じていただきました。招待客は、安倍政権、以前は一万人前後だったのが、ことしは一万八千二百人。予算額は一千七百六十六万だったのが、年々支出が膨らんで、昨年は五千一百二十九万円というところであります。

まずお伺いしますけれども、ことしの様を見る会は、開催要項では招待人数は幾らと定めています、そして、実際、招待状を出した数というのは幾らなんでしょうか。

○井野政府参考人 お答えいたします。

様を見る会の招待者数についてでございますけれども、開催要項におきましては、これは毎年でございますけれども、約一万人といふことで、目安として書かせていただいているところがござい

一方、ことしの実際の招待者数でございますけれども、約一万五千四百人といふふうになつてござります。

○宮本委員 一万五千四百人。

ちょっと過去をさかのぼつて、この五年間ぐらいい、招待状を出した数、教えていただけますか。

○井野政府参考人 過去五年間、さかのぼつて申しあげます。

平成二十七年でございますけれども約一万三千六百人、平成二十八年、約一万三千六百人、平成二十九年、約一万三千九百人、平成三十一年、約一万五千九百人でござります。平成三十一年は、先ほど申し上げたとおりでござります。

○宮本委員 二〇一五年、一万三千六百人。もつと前はどうでしたか。二〇一五年より前の数字はありますか。

○井野政府参考人 この関係の行政文書が保存されているのが平成二十六年以降でございますので、もう一年だけかかることがあります。成二十六年は約一万二千八百人でございます。平

○宮本委員 二〇一四年、一万二千八百人。多

分、その前はもうちょっと少なかつたんじゃない

かという気も私はします。参加人数は、二〇一三年は一万二千人だったんですね。それ以前は一万人とか一万人だと、あるいは一万人を欠けるときもあったと思います。麻生大臣のときも、いらっしゃったのは一万一千人だったかというふうに思います。

どうぞ伺いしますけれども、計上予算は変わらない中で、招待状を出す数があえてい

るわけですね。これは一休金体、何でこんなにふえていったんですか、招待する数が。

○井野政府参考人 お答えいたします。

様を見る会には、外交団、国会議員、都道府県知事、議長を始め、各界において功績、労功のあつた方々を、各省庁からの意見等を踏まえ幅

広く招待しておりますが、内閣官房及び内閣府において最終的に取りまとめているところであり、結果的に招待者及び参加者がふえたものでございま

ます。

○宮本委員 いやいや、結果的にふえたというんじや金然説明にならないでしよう。大体、開催要項は毎年一万人目安とこうふうに書いてあるわけ

でしよう、一番初めの答弁では。だったら、その一万人にあわしいように各省庁に配分をして推

思つんですが、なぜそれが結果的にふえたんですか。なぜそれが結果的にふえたんですか。

ちよつと過去をさかのぼつて、この五年間ぐら

い、招待状を出した数、教えていただけますか。

○井野政府参考人 過去五年間、さかのぼつて申しあげます。

基準はお示ししておません。

○宮本委員 では、一万人を目安なんというの年は一万五千人まで出しているわけですか。二年は一万五千何百人まで出しているわけですか。どちらにつけば発送するところがふえた省庁はどこですか。

ちょっと確認しますけれども、では、二〇一四年、一万二千八百人に招待状を出したのが、この二年は一万五千何百人まで出しているわけですか。

○井野政府参考人 特段、各省庁に特段、各省庁から設けているわけではありません。各省庁から御意見等を踏まえまして、最終的に内閣官房及び内閣府で取りまとめて行つてはいるところでござります。

○宮本委員 ですから、私が聞いているのは、各省庁から上がつてくるのでしたら、その取りまとめる際に、とりわけたくさん推薦がこの間ふえていたところがあるんじゃないですか。

○宮本委員 で、御回答を差し控えさせていただきます。

○井野政府参考人 招待者取りまとめる過程における御意見等を踏まえまして、最終的に内閣官房及び内閣府で取りまとめて行つてはいるところがあるんじゃないですか。

○宮本委員 で、その資料も残つてございません。資料が残つてございません。

○井野政府参考人 各省庁からの資料は残つてない、それはあえて破棄をしたということなんでしょうか。

○宮本委員 ますますわからない答弁ですね。さつきは各省庁から取りまとめた数だと言つて、

今度は各省庁のものがよくわからないと。一休金体どうやって招待状を出す仕掛けができるのか、私は全く理解できないですね。

○井野政府参考人 まさに参加されている委員の方も、全く理解できな

いんじゃないんじゃないですか。説明になつてないと思ひます。委員長も同じ思いだと思います。

○坂井委員長 井野官房長、説明をお願いをいたします。

○宮本委員 ますますわからない答弁ですね。

さつきは各省庁から取りまとめた数だと言つて、これぐらいの規模でいうものというのは、一万五千人といふふうに私も思つてしましますけれども、私、ことしのリストは少なくともあるはずだと思いますよ。どの省庁から推薦が何人あつたのかというのには残つて

いるけれども、とりわけ招待状を発送するところがふえた省庁はどこですか。

○井野政府参考人 ますますわからない答弁ですね。

さつきは各省庁から取りまとめた数だと言つて、内閣府に聞かれた方がいいんじゃないですか。

○麻生国務大臣 これは、財務省の話というようなり、執行されている役所はどこですか。内閣府ですか。

○宮本委員 いや、予算をつけているのは、財務省がつけた予算以上のものを内閣府が出している

わけですよ。財務省の査定が認められていて、内閣府に聞かれた方がいいんじゃないですか。

○宮本委員 いや、予算をつけているのは、財務省がつけた予算以上のものを内閣府が出している

わけですよ。大臣もそこはアンタッチャブルにしなきゃいけないのかな、そういう話なんかといふふうに私も思つてしましますけれども、私、ことしのリスト

は少なくともあるはずだと思いますよ。どの省

から推薦が何人あつたのかというのには残つて

いるけれども、それもう破棄しちゃつた

ころでござります。

○井野政府参考人 各省庁に対しまして、一律の